



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2014年1月号 No.341

小鳥の森で観察してみよう 30

ベニマシコ

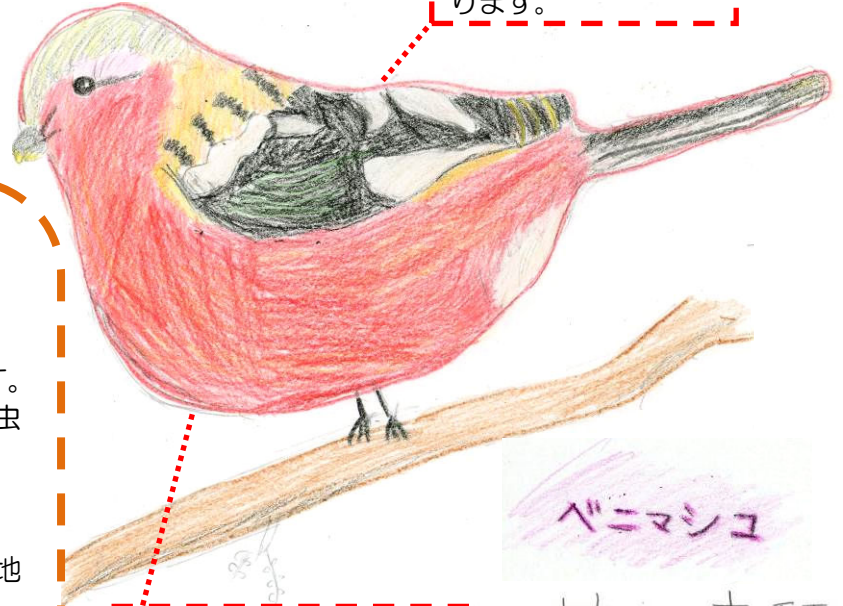
分類：アトリ科

大きさ：約 15cm

生態：秋に日本へ渡って来る冬鳥です。
木の芽や種子、果実、また昆虫
等も食べます。

小鳥の森での観察：

冬に五本松沼周辺の開けた草地
で群れを観察できます。時々、
カシラダカやホオジロ等と一緒に
見かけることがあります。



翼には白い模様があります。

オスは顔からお腹にかけて
赤い色をしています。

ベニマシコ

荒井 真琴

今回の絵はあらいまことさんが描いてくれました。



1月の自然情報



1月20日は二十四節気の一つの大寒(だいかん)です。一年の中で寒さが最も厳しくなるころです。昨年1月の福島市の最低気温は、1月31日にマイナス5.5度を記録しました。

気温がぐっと下がることで、園内周辺の池は、水が凍ってしまいます。この頃には、池を利用しているカルガモやコガモなどのカモの仲間、阿武隈川などへと移動します。氷が張るとキツネなどの天敵が歩けるようになり、おそわれてしまうからです。

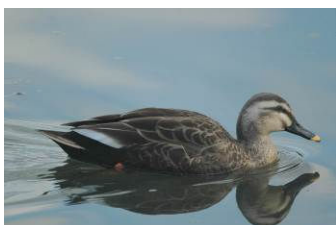
水辺を利用する野鳥にとって、寒さの厳しくなる1月は、寝る場所を確保しなくてはいけない時期でもあります。

アカマツの林を歩いていると地面に写真のようなものを時々見つけます。これはニホンリスが食べた痕です。

マツボックリについているタネを食べるために松かさをかじり落とします。そして食べ残った部分の形から、森のエピフライと呼ばれています。

ニホンリスは冬眠することではなく、主に早朝に活発に行動します。散歩途中で運がよければ出会えるかもしれません。

カルガモ



昨年1月の五本松沼の様子



リスが食べた痕



ニホンリス



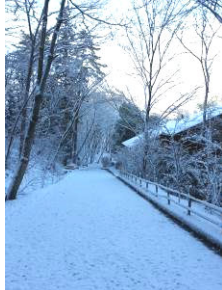
12月の自然



12月14日に雪が3センチほど積もり、今年初めての積雪となりました。

雪や土の上には、今年多く確認しているイノシシやタヌキの足跡がありました。

雪が積もると、いつもは姿を確認しにくい生き物の痕跡が探しやすくなります。寒さに負けず野外に出ると面白い発見があるかもしれません。



12/14の様子

イノシシの足跡

タヌキの足跡



ミソサザイを沢沿いで見かけるようになりました。大きさは約10センチと、小さく茶色い野鳥です。春から夏にかけては山の溪流や沢沿いを好みますが、秋から冬のはじめには標高の高い場所からやってきて冬を越します。

鳴き声は「チャッ、チャッ」と鳴いて、地面や積んだ丸太のすきまを、移動して虫を探しています。

とまっている時は尾羽を上に向けて、とても可愛い姿を見せていました。



ミソサザイ

里山文化体験報告

12月8日(日)の里山文化体験はクリスマスリース作りでした。

参加者は「赤い実をどこに飾ろうか」、「どれくらい葉を使おうか」と、色々な木の実や葉、枝などの飾り方を考えたり、先生と相談したりして作りました。とてもきれいなリースが完成し、最後にみんなでそれぞれの作品を楽しく鑑賞しました。

先生からは、飾り付けを変えると正月も使えることを教えてもらい、冬の間長く楽しめる自作のリースを作ることができました。

イベントの様子



小鳥の森出前講座の案内

当施設では、福島市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

自然素材を用いた工作や森のお話など色々な講座メニューを用意しております。季節や人数、活動時間に合わせてプログラムを組み合わせたり、調整したりすることもできます。(クラフトの材料等は放射線量の低い地域や県外からの寄付で頂いたものを使用しています。)

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXにて申し込みください。(既に希望の日程に予約が入っている場合は対応できない事もありますのでご了承下さい。)

12月3日「渡利幼児クラブはとぼっぼ」の様子



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。また市内の学校や様々な団体向けに出前講座も実施しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2014年1月号No.341/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま